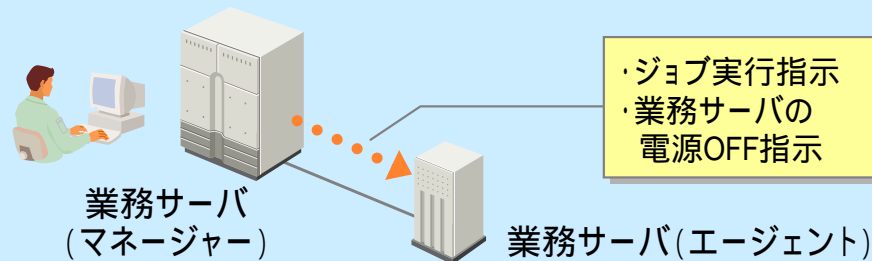
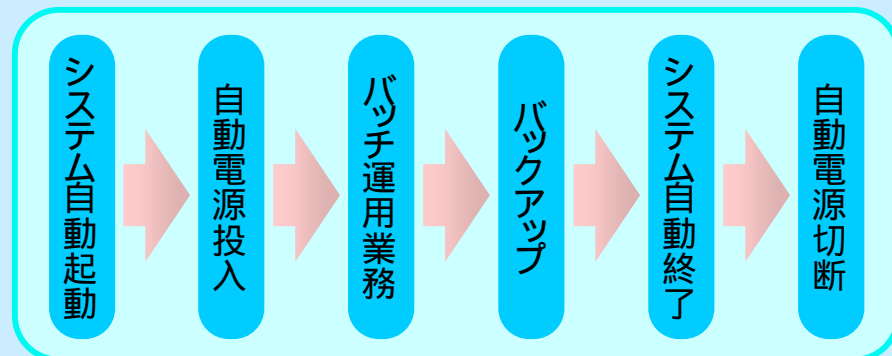


# 「JP1」サーバ稼働制御ソリューション

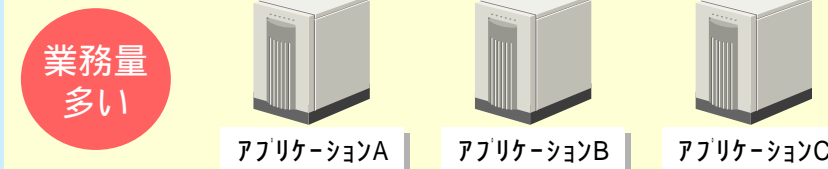
ジョブ管理が業務状況に応じてサーバの電源や台数を制御し、省電力化を支援します。

## (1)サーバの不要な電源をOFF



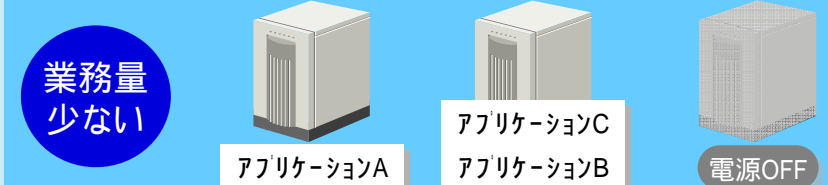
## (2)業務量に応じてサーバの台数を調整

[ 昼 間 ] システムを分散させて運用



システム構成の変更 (省電力シナリオ)

[ 夜 間 ] システムを集約させてサーバ稼働台数を削減



- (1)業務の開始、終了に合わせてサーバの電源を自動的にON/OFFし、効率よい省電力運用を実現します。
- (2)時間帯に応じて不要なサーバの電源をOFFし、システムの構成を変更・集約することで、システム全体の処理能力を低下させずに、消費電力量を削減できます。

### CO<sub>2</sub>の削減効果シミュレーション

[前提] 「JP1」のジョブ管理機能を用いて夜間業務(10時間)のシステムを集約し、サーバ(500Wh)×60台のうち1/3を停止させた場合。

$$500\text{Wh} \times 60\text{台} \times 1/3 \times 10\text{時間} \times 365\text{日} = 36,500\text{kWh/年}$$

$$36,500\text{kWh/年} \times 0.378 (\text{CO}_2\text{排出の原単位}) = \text{約}13,797.0\text{kgCO}_2/\text{年}$$

**年間約13.8tのCO<sub>2</sub>を削減!!**

「環境省ガイドライン」より出典